



寿三番叟

第11回桜公演

日之影町大人歌舞伎

県指定無形民俗文化財



絵本太功記十段



勧進帳

整理券500円
中学生以下無料
記念品粗品進呈

日時：R5年4月29日(土曜日)
場所：日之影町大人(おおひと)地区

午後7時開演
歌舞伎の館



演目

一、寿三番叟 二、絵本太功記十段(尼ヶ崎の段) 三、勧進帳(寄宅新関の場)

主催：大人歌舞伎保存会 後援：大人公民館、一般社団法人日之影町観光協会

問い合わせ

前回まで：一般社団法人日之影町観光協会

TEL：0982-78-1021

当日：大人歌舞伎保存会長 山本唯仁

TEL：090-1514-1707

尚、当日の午前中に高千穂郷・椎葉山フットパス「日之影町大人コース」が開催されます。※1

※1：NPO五ヶ瀬自然学校 TEL:0982-73-6366(担当：岩谷) <http://www.gokase.org/harufoot/>

*会場にて弁当(おはぎ、赤飯、飲み物等)、地採れ野菜や日之影物産品の販売も行います。

～伝統と感動あふれる迫力の舞台～ 春の一日を歌舞伎鑑賞でお楽しみください。

第11回桜公演プログラム

日之影町大人歌舞伎の館

日時：令和5年4月29日午後1時開演

一、寿三番叟

《開演に先立つ祝儀の舞》



白木丞



中久太夫



黒木丞

口よ（座長 宮本卯午蔵）

二、絵本太功記十段（尼ヶ崎の段）



小田春永（織田信長）を討った武智光秀（明智光秀）は、ついに天下人となりました。しかし、それも一時のこと。春永の家臣、真柴久吉（羽柴秀吉）の返り討ちにあい、追い詰められてしまいます。ついに、光秀の息子の十次郎も出陣となりました。

後に残った女達が悲しんでいるとき一人の旅僧が現れます。実は、この男、宿敵の真柴久吉が変装した姿でした。既にこの家は、真柴軍に乗っ取られているのだらうと思ひ込み忍び足で家に入る光秀は、聞こえる物音を久吉と思ひ竹槍で突き刺します。しかし、刺したのは久吉でなく自分の母親の皐月だったのです。

嘆き悲しんでいると今朝出陣した十次郎が深手を負って帰ってきます。戦とはなんと悲しいものなのでしょう。最後には、旅僧に化けていた久吉が正体を現し、光秀の前に立ちはだかりました。さあ両雄の対決はいかに？

三、勸進帳（安宅新関の場）



平家追討に手柄を立てた源義経であったが、兄頼朝と不和となり、義経主従は山伏に姿を変えて都を落ち、藤原氏を頼って陸奥へと向かった。

これを知った頼朝は諸国に関所を設け、厳しく詮議をするように命じた。安宅の関もそうして設けられた関所のひとつで、富樫左衛門が守っている。ここへ強力（ごうりき）に身を変えた義経を先頭に、武蔵坊弁慶らの主従がやって来る。弁慶は、東大寺再建の勸進のため、諸国を廻っている山伏と名乗ると、富樫は勸進帳を読むように命じる。

機転を働かせた弁慶は持っていた巻物を勸進帳と言って朗々と読み上げるが、富樫はなおも山伏の謂れなどを次々と問いかける。これに澀みなく答える弁慶の態度によりやく疑いを解き、通過を許すが、番卒の一人が義経を見破り、あわや、切り合いとなるどころ、ここも弁慶の機転で逃れ、一行は陸奥の国へと向うのであった。